

## 平成29年度タウンミーティング会議録

期 日	平成29年6月13日(火) 14:00～
会 場	大洗町文化センター 大会議室
対 象 者	福祉関係団体 (民生委員・保護司会・高年者クラブ・ライオンズ・社協・自民党大洗支部 女性部・身障者福祉協会・ボランティアふるさと・ボランティア渚の小石・ シルバー人材・女性会・家庭倫理の会)
町 執 行 部	町長，教育長，参事，町長公室長，まちづくり推進課長，まち づくり推進課専門担当主査，こども課長，学校教育課長
出 席 者	81名

町民： ・ 予算説明内の三世代向け増改築・リフォームは説明の額がいただけるのか。

まちづくり推進課長：

- ・ 予算総額が説明の額になる。色々な要件で額が変わるので詳しくはまちづくり推進課までご相談いただきたい。

町民： ・ 祝町にお店が少なくなっており、開いているセブンイレブンではまち指定ゴミ袋が販売されていない。  
・ また、セブンイレブン前の道路は交通量が多いので信号を設置してほしい。

生活環境課長：

- ・ 現在、ゴミ袋を販売しているのは商工会加盟店のみになっている。商工会とコンビニでの販売について今後話し合いをしていく。
- ・ 県の公安委員会に要望をしていく。

町長： ・ 迅速に対応を行っていく。

町民： ・ サンビーチのパークゴルフ場は今後どうなるか。

町長： ・ 港湾計画の見直しを行い、サンビーチはビーチスポーツのメッカとしていきたいが、すぐにパークゴルフ場が無くなる事はない。まだまだ楽しんで頂きたい。

町民： ・ 防潮堤の話があったが高さはいくつあるか。また、以前の防潮堤と形が違うが津波は大丈夫なのか。

町長： ・ 今回の防潮堤は直接波にぶつけるのではなく、高さで防ぐ構造になっているので問題ないと考えている。

町民： ・ 今回の原子力事故は東海と似ている。仕事をしている人に危険の認識が欠如しているのではないか。

町長： ・ 原子力に係る仕事に想定外はありえないとの認識を持って対応するよう国と開発機構に要望している。また、今回の件は専門家立会いの中で発生した事故であり、職員が危険を知らないまま発生した東海村の場合とは異なると考えている。

町民： ・ 海辺の家から前原住宅までの道の見通しが悪い。早急に対応をお願いしたい。

学校教育課長：

・ 危険箇所と認識し対応していく。

町長： ・ 危険箇所の現場を確認し早急に対応する。

町民： ① 社会人TTとはどんなものか。

② 原研の事故についてのマスコミの報道が否定的だが風評被害はないか。

③ 運転免許を返納する高齢者も増えてきている。利便性を考え循環バスの本数を増やして頂きたい。

学校教育長：

① TTはティームティーチングの略で、一教室に担任の先生と補助の先生の複数人で行う授業形態のことである。

町長： ・ ②は今のところ大きな被害は無い。しかし、万が一起きた場合は国や機構には適切に対処して頂けるようお願いしている。

・ ③について、町では東西で循環バス2台（海遊号・なっちゃん号）を運行している。高校生議会でも五反田の中まで回れないかとの希望を頂いているが、観光客も利用することを考えると幹線道路まで出ざるを得ない状況がある。デマンドタクシー（乗合タクシー）等もあるがお金がかかる。現在の体制でも、皆様から頂く100円の他に年間1700万円ほど持ち出しがある。改善に向けて検討を行っていく。

町民： ・ 月ノ井から東光台への道が狭い。改良できないか。

町長： ・以前、用地交渉した経緯があるが協力が得られなかった。  
・大型車を通るなどの現状は認識しているので、今後対策を検討していく。

町民： ①町長は親身になって町民の為によく動いていると、近隣の方や水戸の親戚などからもよく言われる。次の町長選挙を控え後の方を育てて頂きたい。  
②若見屋平戸線がなかなか真っ直ぐにならないが見通しはどうなっているか。  
③公園が子どもたちに有効に使えるよう、年次でも良いので充実してほしい。

町長： ①町制を引き継いでいけるような人材を育てていく。

都市建設課長：

- ②未買収地があるため、引き続き、用地の協力が得られるよう交渉を続けていく。
- ③計画的に進めていく。

閉 会            1 5 : 4 0